



自由民主党市議団

小林 美緒

質問項目

◆久米川駅南口の環境整備について

第1駐輪場の有効活用とキレイな駅前まづくり

久米川駅南口第1駐輪場を有効に活用するため、民間提案制度を検討することについて考えを伺う。

経営政策 商業地域でもあり、駅前駐輪場にとどまらない付加価値が期待できる。この駐輪場のポテンシャルを最大限に引き出

せる時期に民間提案制度を活用していきたい。

地場産野菜を使ったバルや若者の集まるシェアオフィスなど、地元商店会に活気を持たせる施設づくりを望む。市で仕掛けてほしいが、いかがか。

経営政策 商工会や金融機関などと連携し、市内で起業・創業する若者

へ事業計画から販路開拓に至るまでの支援を検討している。

駅は「まちの玄関」であるが、久米川駅南口は景観も含め良好な環境とはいえない。駅前広場のケヤキや周辺のベンチ等、見直しが必要ではないか。

まちづくり けやきで駅前が暗い、飲食・喫煙者

が多く通行の支障になるなどの指摘があり、検討する必要性は感じている。

久米川駅南口の環境整備と今後のまちづくりについて伺う。

市長 ニューアルや昔のにぎわいを取り戻すまづくりを早くするために、できるだけ早期に方向性を出す必要がある。



公明党

村山 淳子

質問項目

◆老朽化した廻田緑道の整備をどう進めるのか
◆「たのしみらやま」な公園づくりに笑顔づくり！

計画的な改修工事で安心して散歩できる緑道に！

「せせらぎとみどりの散歩道」である廻田緑道ができてから16年が経った。老朽化した部分の応急措置が続いているが、事故が起きたらどうするか。

まちづくり 維持管理等については大きな課題である。まずは、点検して

いきたい。

子どもの育ちのためにボール遊びができる公園を

小さな子どものボール遊びを禁止していいのであれば、「ボール遊びはしないこと」と書かれている看板を、書きかえることはできないのか。

まちづくり 今後、看板の更新時期等に合わせた

わかりやすく表示したい。

「公園内でボール遊びができるように」と子ども議会やタウンミーティングで提案があったが、検討状況を伺う。

まちづくり 広い公園が少なく、民家が隣接している状況では、安全確保の見守りや近隣住民の理解を得なければならぬ。これらの解決に向け、引

き続き取り組んでいく。

船橋市は「ボール遊びのできる公園検討委員会」を設置し、試行的に公園内のボール遊びを許可している。当市でもできないか。

まちづくり 先進事例も参考に、地域の方と共に、ボール遊びができる仕組みづくりを研究・検討していきたい。



自由民主党市議団

小町 明夫

質問項目

◆今夏の台風被害から今後の対策を問う

自助・共助を進めるために公助を充実させよう

「土のうステーション」の設置をこれまでも繰り返し提案してきたが、検討しているか。

環境安全 過去の浸水被害等環境安全を参考に、ごみ集積所跡地の13カ所を候補地として選定していたが、台風9号による大雨被害が市内全域に及んだため、

再度、検討していきたい。

総合震災訓練の時に、土のうの積み方を展示したり、体験してもらってはどうか。

環境安全 訓練項目に「水害対策」を加えることで周知・啓発になると考える。ぜひ検討していきたい。

環境安全 情報をもとめ、誰が課題である。消防団、消防署とも連携しながら、今後の対応にいかしたい。

「リアージ」がある。災害時にもリアージができれば、受ける人・判断する人・実行する人に分け、限られた人員を割り振って早い対応ができるようになる。見解は。

環境安全 情報がまとめ、誰が課題である。消防団、消防署とも連携しながら、今後の対応にいかしたい。

環境安全 ホームページに掲載したデータはスマホでも見られるため現状でも十分だが、ごみ分別アプリとの共有化や費用対効果、先進市の事例などを研究していく。

ごみ分別アプリのよ

うに、防災ガイドマップもスマートフォン用アプリにしてみてもどうか。

環境安全 ホームページに掲載したデータはスマホでも見られるため現状でも十分だが、ごみ分別アプリとの共有化や費用対効果、先進市の事例などを研究していく。



公明党

渡辺 英子

質問項目

◆東村山の文化の拠点としての図書館へ

市民参加で東村山らしい図書館を考える枠組みを

母親がほっとできる空間をつくるために、保育士を定期的に図書館に配置している自治体もある。一定の時間、子どもと離れる時間を提供する等の取り組みはできないか。

教育部長 他市の状況を研究していきたい。

子どもから高齢者まですべての年代の居場所である図書館、新しい出会いや相乗効果をもたらす場としての図書館の役割についてどのように考えるか。

環境安全 新聞や雑誌を閲覧し館内で長時間過ごす高齢者、小さな子どもに絵本の読み聞かせをする保護者、グループで

調べ学習をする小学生、夜間まで勉強する中・高校生など利用目的はさまざまであるが、図書館は情報と人を結びつける場であると同時に、来館した人同士が緩やかに交流できる場でもある。

環境安全 図書館の外観や、中央図書館と地区館の役割、子ども図書館、広域連携のことなど、施設

再生を考える前に解決すべき課題が多い。これからの図書館について、市民参加で、利用する人、しない人も一緒に考えていく枠組みが必要ではないか。

市長 市民参加の場である図書館協議会での意見等も踏まえ、今後の図書館のあり方について研究していきたい。

環境安全 警察にはパトロールの強化等を申し



公明党

横尾 孝雄

質問項目

◆空洞化調査で安全な道路の確保を！
◆住み続けたい街東村山に

計画的に空洞化調査を！

最近、道路や歩道、橋梁等で空洞が発見された場所はあるか。

まちづくり 規模の大小はあるが、道路陥没は年に1件程度発生している。最近では、11月23日に所沢街道の自動車教習所から西方向に向かう道路で、ガス管工事の際に幅50cm

程の陥没が起きた。道路の下に縦1.4m、横1.7m、深さ1.2mの空洞があったが、その日のうちに埋め戻し、復旧した。

環境安全 道路の整備には多額の費用がかかるが、安全・安心のためには空洞化調査が重要である。見解は。

市長 陥没を未然に防ぎ、道路の保全と交通

の安全を確保するために有効であると認識している。最も効果的・効率的な方法を検討したい。

「東村山ファン」の主役は子どもたち！

「東村山ファン」を増やすには、東村山で生まれた子どもたちに「東村山の良さ」を伝えることである。未就学・就学期の子どもたちをフ

アンにすることが一番大事なのではないか。

経営政策 まちへの愛着や誇りを育てるためには、幼少期の体験が必要不可欠である。将来子育てをする時にも幼少期の記憶や経験が大きく影響する。子どもたちが成長してからも東村山に愛着を持てる取り組みを検討していきたい。



ともに生きよう！ネットワーク

佐藤まさたか

質問項目

◆道路をどうするか？
◆市内道路の諸課題について
◆学校ホームページの充実と情報発信のあり方について

生活道路の安全と東村山駅東口の観光バス問題

富士見町3・5丁目では「ゾーン30」の路面標示等をしているが、速度を落とさない車も多く、事故が起きている。道幅を狭くするなど、走りやすくする工夫はできないか。

環境安全 警察にはパトロールの強化等を申し

道路の構造よりも、交通規制を強化しよう警察に申し入れていきたい。

環境安全 観光バスの不適切な停車や、自転車専用レーンでの駐停車が日常的に見られる。警察と連携して厳しく対応すべきと考えるが、いかがか。

環境安全 警察にはパトロールの強化等を申し

入っており、市でも注意喚起看板を設置している。学校や担当任せにせず、教育委員会として支援を

学校のホームページ作成を担当する教員の負担を軽減する取り組みはあるか。また、スマートフォンには対応しているのか。

環境安全 複数人で担当し、負担軽減につなげ

ている学校もある。現在スマートフォンに対応している学校はない。

環境安全 学校が発信する情報を改善・充実させるためには、教育委員会のサポートが不可欠と考える。見解を伺う。

環境安全 形式はある程度統一した中で、各校の特色がいかせるよう指導・助言していきたい。

